

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	キッズMOMO (放課後等デイサービス)		公表日			
			令和 8年 3月 3日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	・複数の部屋を使用できるようになっている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	・利用定員だけでなく、子どもの状態を職員で話し合い、それに応じた配置にしている	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	・職員、利用者、スケジュールなど視覚化し、文字が読めなくても写真やイラストで表示している	・おもちゃの片づけスペースにおいては、より分かりやすいものに整えていきたいと思っている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	・毎日清掃と消毒作業を行い、学習や課題の取り組みと遊びを分けるなど、空間の工夫を行っている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	・環境が整っているが、場合によって、難しいこともある。その時は説明をしている ・子どもの発達に合わせて、スペースを設けたり、動線を考え配慮している	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか。	5	0	・目標を設定し、プランを立て、役割を確認した上で進めている。振り返りも欠かさず行っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・意向を把握し、改善に向けた話し合いを行い、業務につなげている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・毎日話し合いを実施し、業務改善につなげている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	・第三者による委員会や保護者会の参加により外部評価を行っている	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・法人内の研修には参加できている。外部研修に参加した職員の伝達研修を行っている	
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・HPにて公表している	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	・半年に一度、支援会議を開き方向性や困り感などを話し合っている	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・支援会議は全員で行っている	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・個々の支援について毎月確認している	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0		

支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・職員配置については、細かく位置合わせを行うようにしている ・打合わせで活動の進め方や不安点を話し合っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・勤務体制の都合上、その日には行えず、翌日の打合わせの際に振り返りを行うが、不十分なこともある	・限られた時間の中で、漏れなく共有するために、メモなども活用していく
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	・記録は毎日とり、必要に応じて支援の方法を話し合い、取り組んでいる	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・半年に一回モニタリングを行い、見直しの必要性を判断している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	・自立支援、日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など組み合わせを行っています	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・課題、遊び、おやつなど、いろいろな場面で自己選択する機会を設けている		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・学校から毎月下校時刻を知らせていただいている。また、下校時のルールを確認し合っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0		・積極的に情報共有に努めていきたい
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	・依頼があれば対応していきたい	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	・今年度は個別のケースで連携を図る機会があった	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	0	・長期休暇を利用して、児童館に出かけたり、地域の学童クラブの交流を設けている	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0	・子ども連絡会に参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・連絡ノートや電話を通して共通理解を図っている	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	・対象の情報は書面を配布している ・困りごと、悩みには助言を行い、対象の情報は書面を配布している		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0			
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・迅速な対応を心がけている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	・11月にMOMOの会（保護者会）を開催	・兄弟姉妹で交流する機会を設けていないため、今後、検討していきたい
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・苦情があれば、迅速に対応していきたい	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・不定期ではあるが通信として活動の様子を伝えるようにしている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・外部の方の見学時は顔写真や名前の入った掲示物などを一時的に取り外している ・記録などは施錠付きの棚に入れている	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	・個別の見学は受け入れている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	・施設内職員の訓練は年2回行っている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	・利用者は毎月避難訓練を行っている	・引き渡し訓練など、災害発生時に必要な訓練を見直していきたい
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	・医師の指示書の写しを職員で共有し、エビペンの使い方の訓練を実施している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	・避難訓練や施設内の点検は毎月行っている	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	・家族には避難訓練の実施について周知している	・全ての取り組み内容については周知できていない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・些細なことでも、職員間で周知徹底を図っている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・毎年研修会に参加している。伝達研修を行っている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	・説明はしている	・該当者はいない	